

国立大学法人電気通信大学
2026 年度 情報理工学域

学生募集要項

先端工学基礎課程
(夜間主コース)
「総合型選抜」

欠員補充第 2 次募集

出願期間 2026 年 1 月 19 日 (月) ~ 1 月 21 日 (水)

選抜期日 2026 年 2 月 19 日 (木) : 基礎学力検査 (CBT)
面接試験

合格発表 2026 年 3 月 6 日 (金)

先端工学基礎課程 (夜間主コース) 欠員補充第 2 次募集に関して
変更等や不測の事態が生じた場合は、本学ウェブサイトでお
知らせします。

目 次

2026（令和8）年度入学者選抜におけるCBTシステムの活用について	1
入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）と入学者選抜の基本方針	2
1. 募集人員	4
2. 出願資格	4
3. 出願要件	5
4. 出願手続	5
5. 選抜方法等	7
6. 合格者発表	7
7. 入学手続	7
8. 入学の辞退	8
9. 入学料・授業料等	8
10. 長期履修制度	8
11. 出願・受験に当たっての注意事項	8
12. 障害のある者等の出願	9
13. 個人情報の取扱い	9
14. 入学試験の個人成績の開示について	9

2026（令和8）年度入学者選抜におけるCBTシステムの活用について

本学では、将来の高度情報化社会における大学入学者選抜においては、従来の紙によるPBT（Paper Based Testing）による入学試験だけでなく、より先進的な入学試験実施方法の開発が期待されていると考えています。

「情報」を研究領域とする本学では、入学試験において情報通信技術を活用した新たな入試方法を構築し、CBT（Computer Based Testing）を利用した、選抜を実施しています。

これらの選抜で使用するCBTシステムでは、従来のPBTや口頭試問だけでは測定ができなかった力を評価する問題を出題することができます。

出願した者に対しては、CBTの試験日までにオンラインによりCBTシステムの操作を体験できる機会を設けています。

なお、物理及び英語については、サンプル問題等の掲載はありません。

CBT関連資料

※資料の内容については掲載当時のものです。最新の情報は本募集要項及び
本学ウェブサイトをご確認ください。

CBTの特徴や本学CBT入試に関する説明動画（時間：32分35秒）

<https://youtu.be/0QuieSnulhY>



CBTサンプル問題・解答（PDF：2.9MB）

https://nyushi.office.uec.ac.jp/information/pdf/cbt_sample.pdf



CBTシステム操作動画（時間：3分28秒）

https://nyushi.office.uec.ac.jp/information/pdf/cbt_sample.mp4



入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）と入学者選抜の基本方針

電気通信大学は、人類の持続的発展に貢献する知と技の創造と実践を目指し、社会とともに発展を続けてきました。科学・技術の発展を先導し、知識基盤社会を支える高度な人材を育成することは、大学の最も重要な使命です。

この使命のもと、社会的課題の解決に寄与し、人々が心豊かに生き甲斐を持って暮らせる社会の実現に貢献するためには、もの、エネルギー、情報の交換による、「人」、「自然」、「社会」、「人工物」の間の相互作用を正しく理解し、それを通じた価値の創造が不可欠です。

本学は、そのような価値の創造をもたらす科学・技術体系を、広義のコミュニケーションの視点から「総合コミュニケーション科学」と捉え、これに関する教育研究の世界拠点となることを目指します。そして本学は、そのための取り組みを通じて、21世紀の世界に貢献したいと考えます。

1. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

【情報理工学域】

「総合コミュニケーション科学」の基盤となる情報、通信、電子、機械、ロボティクス、光科学、量子物性、基礎科学等の情報領域、理工領域はもとより、両者の融合による革新的学際領域において、新しい価値の創造に貢献することができます期待されています。

電気通信大学では、時代の要請を踏まえ、学生自らが、成長にあわせて段階的・探究的に専門分野を選択し、高度な専門性と総合力を身につける学修者主体の教育を実施します。

情報、融合、理工の各領域において、基礎学力と倫理観を備え、国際性、応用力、実践力を伴う確かな専門基礎力と継続的学修能力を持ち、社会との関わりの中で大きく成長していくことのできる人材を育成します。その過程においては、科学的思考力、俯瞰力、倫理意識、論理的コミュニケーション能力等の涵養を大切にします。また、学士課程と修士課程（博士前期課程）の一貫性も教育課程の大きな特徴であり、学域における学びが、先端的な学問研究へと展開します。

このような教育方針に沿って、以下のような資質・能力・意欲を持った皆さんを、広く国内外から受入れます。

【情報理工学域・求める学生像】

「総合コミュニケーション科学」とその基盤となる領域に不可欠な自然科学および数学に強い興味と探究心を持ち、その学修およびディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーに基づく教育の実現のために必要な基礎学力と論理的思考力・判断力・表現力を有し、多様な人々と協働しながら主体的に学ぼうとする意志の強い皆さんを求めます。

情報、融合、理工、それぞれの領域において、修得した知識と技術を活用して広い視野からグローバルに活躍し、社会の発展に貢献するという意欲に溢れる人を歓迎します。

【先端工学基礎課程（夜間主コース）】

社会人および夜間の修学を必要とする人に対して「総合コミュニケーション科学」に関わる科学・技術に必要な専門教育の機会を提供するために、夜間主コースを設置しています。産業界における技術的課題を読み解き解決するために必要な基礎力および応用力を身につけた情報学や理工学の専門的職業人を育成します。

また、実務で必要となる技術者倫理や知財・特許管理を学ぶとともに、国際的に通用する論理的コミュニケーション能力の基礎を養います。

【先端工学基礎課程（夜間主コース）・求める学生像】

自然科学および数学に関する知識と技術の修得に努め、技術革新や産業構造の変化に対応しつつ広い視野から社会の発展に貢献したいという意欲に溢れる人を求めます。

« I類（情報系）、II類（融合系）、III類（理工系）、先端工学基礎課程共通»

入学までの段階で修得が望ましい教科内容と水準

- 1) 数学は、基本的な概念や原理・法則を理解し、事象を論理的に考察し数学的に処理する能力を有していること、特に、数学IIIまでの履修が望ましく、数学IIIまでの微積分の基礎知識を使って、様々な関数のグラフを描いたり、速度・加速度や簡単な图形の面積や体積を計算できること。さらに、複素数平面の基礎的事項を理解していること。
- 2) 理科は、出来るだけ多くの科目に興味を持ち、正しい自然観・宇宙観が育まれていること、特に、物理基礎、化学基礎に加えて物理、化学の履修が望ましく、物理の分野では、力学、電磁気学、熱、波動などに関連する現象を論理的かつ数理的に捉えてそれを説明でき、化学の分野では、化学結合の概念や物質の構造及び性質を理解し、化学の成果が日常生活の様々なところで役立っていることを認識し説明できること。
- 3) 情報は、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報に関する科学的な見方・考え方を働かせて問題の発見・解決を行う能力を有していること、特に情報Iで学ぶ基礎知識を理解しており、多様な問題に応用できること。さらに、目的に応じたモデルやアルゴリズムについて論理的に思考し、プログラミングによる問題解決を行えること。
- 4) 英語は、「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」、「書くこと」を総合的に活用したコミュニケーション能力を有し、さらに、基本的な読解力、平易な英文を辞書なしで読み進んでいくことのできる語彙力・文法力や、あるトピックを一つのパラグラフ程度にまとめるこことのできる英作文能力を有していること。
- 5) 国語は、言葉を通して的確に理解し、論理的に考え、効果的に表現し伝え合う能力を有すること、特に、他者の考え方についての理解力、自分の考え方を相手に伝えられる文章力と口頭表現力を有すること。
- 6) 他の教科・科目については基礎レベルの知識・理解を有すること。

注：水準はあくまでも高等学校における学習の目安であり、履修の有無でもって合否判定するものではありません。

2. 入学者選抜の基本方針

入学者の受入れに際しては、高等学校段階における学びの成果・実績の評価も含め、多様な選抜を実施し、学力の三要素を踏まえた多面的・総合的評価を推進します。一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜、総合型選抜（夜間主コース）、私費外国人留学生選抜及び特別編入学の選抜方法に応じて、大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト、総合問題試験、面接試験、基礎学力検査（CBT）、プレゼンテーション、調査書及びその他の提出書類のいづれかを組み合わせて、本学域での学修において求められる資質、能力、学力等について総合的に判断し、入学者の選抜を行います。

先端工学基礎課程欠員補充第2次募集においては、以下のとおり選抜を行います。

選抜は、基礎学力検査（CBT）、面接試験及び出願書類を総合して行います。

基礎学力検査（CBT）は、情報・理工学分野を学ぶために必要な数学、物理及び、英語の基礎知識や読解力、論理的思考力等を問う問題を課し、面接試験では、志望動機、主体的な勉学意欲及び就業の状況等に関する質問を評価します。

1. 募集人員

	課 程	募 集 人 員
情報理工学域	先端工学基礎課程(夜間主コース)	6名

先端工学基礎課程(夜間主コース)…授業は、平日の 17 時 50 分から 21 時までと、土曜日の 9 時から 17 時 45 分までに開講します(この時間帯のすべてに授業があるわけではありません)。昼間の 3 つの類の一部の授業を受けることもできます。

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者で、出願要件を満たす者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び 2026 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び 2026 年 3 月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和 22 年文部省令第 11 号)第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の①から⑥までのいずれかに該当する者及び 2026 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
 - ① 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者(昭和 23 年文部省告示第 47 号)
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成 17 年文部科学省令第 1 号)により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び 2026 年 3 月までに合格見込みの者で、2026 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者
 - ⑥ 個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で、2026 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

(注1) 出願資格(3)の⑥により出願を希望する者は、あらかじめ入学資格審査を行いますので、**2026 年 1 月 13 日(火)**までに入試課に申請してください。

(注2) 入学後の学修には、次の科目の内容を理解していることが必要不可欠であるので、志願者は、次の科目を履修してください。

- ・「数学Ⅲ」, 「物理」, 「化学」

(注3) 外国人留学生は先端工学基礎課程(夜間主コース)に出願できません(夜間主コースの場合、在留資格「留学」は取得できません。)。

3. 出願要件

原則として夜間の修学を希望する週 25 時間以上の就業を行う社会人(正規・非正規等の雇用形態は問わない)を対象とし、高度コミュニケーション社会を支える科学技術体系「総合コミュニケーション科学」とその基盤となる自然科学及び数学に関する知識と技術の修得・更新に努めようとする意欲のある者で、合格した場合に入学を確約できる者。

ただし、社会人以外でも、夜間の修学を必要とする者には出願を認めます。夜間の修学を必要とする理由としては、たとえば、経済的事情などが挙げられます。

4. 出願手続

(1) 出願期間

2026 年 1 月 19 日(月)から 1 月 21 日(水)まで (1 月 21 日(水)必着)

(注)郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送してください。

(2) 出願書類提出先

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1

電気通信大学 入試課入学試験係

(3) 出願書類及び入学検定料

出願書類を一括取りそろえ、市販の角形 2 号封筒(240mm×332mm)の表に大学宛先ラベルを貼り付け、簡易書留郵便で郵送してください。

本学所定の様式(※印のある書類)をウェブサイトからダウンロードし、パソコンでの入力または手書きで作成してください。

手書きで記入する際は、黒又は青のペンかボールペンを使用し、誤記の際は、二重線で消し、訂正印を押してください。

出願書類		注 意 事 項
1	※入学志願票	・本募集要項添付の用紙に必要事項を記入してください。
2 3	※写真票 ※受験票	・本学所定の様式を使用し、A4 サイズの用紙に片面印刷で作成してください。 ・上半身・脱帽・正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真(縦4cm×横3cm)を写真票及び受験票の指定欄に貼ってください。なお、写真の補正は行わないでください。
4	※検定料支払 (払込) 証明 書添付用紙 (10,000円)	①検定料は、以下の指定口座に振り込んでください。 【振込先】 三菱UFJ銀行 本店 普通 7882772 口座名義 国立大学法人電気通信大学 ※振込みの際は、ご自身の氏名の前に”K”を付けてください。 例：山田太郎さんが受験する場合は振込名義を「Kヤマダタロウ」としてください。 ②検定料は、郵便局・銀行等の金融機関、又はネットバンキング等を利用して振り込んでください。 ③振込手数料は、受験者本人の負担となります。 ④検定料の払込を証明する書類(受領証、又は払込が確認できる画面のスクリーンショットを印刷したもの等)を検定料支払(払込)証明書に貼り付けのうえ、提出してください。

5	調査書	<p>①出願資格(1), (2)及び(3)②の者は、文部科学省で定めた様式により、出身高校等の学校長が作成し<u>厳封</u>してください（大学等を卒業した者についても、大学等ではなく出願資格となる<u>出身高等学校等の調査書</u>を提出してください）。</p> <p>②出願資格(3)の⑤の者は、その合格(見込)成績証明書をもって調査書に代えます。なお、成績証明書に免除の科目がある者は、学校長が発行した当該科目についての成績証明書や、資格試験等の成績証明書等を併せて提出してください（<u>厳封</u>されていること）。</p> <p>③出願資格(3)⑥の者は、あらかじめ本学が発行した審査結果通知書をもって調査書に代えます。</p> <p>④①～③以外の者は、出願資格を有することの証明書及び成績証明書をもって調査書に代えます。</p> <p>⑤やむを得ない事情により、調査書を提出することができない場合は、次によることとします。</p> <p>指導要録の保存期間の経過及び廃校、被災その他の事情により、出身学校長の調査書が得られない場合は、(ア)卒業(見込)証明書に加えて(イ)単位修得証明書又は成績通信簿の写し等の入学志願者が提出できる書類をもって調査書に代えます。</p> <p>なお、(イ)の書類を提出できない場合は、(ア)及び出身学校長が作成した、単位修得証明書の発行ができない旨を証明する書類を提出してください。</p>
6	※志望理由書	本学所定の様式を使用し、A4サイズの用紙に片面印刷で作成してください。
7	在職証明書	<p>出願時点で就業時間が週25時間以上の者は、勤務先の発行する在職証明書（様式自由。ただし、志願者の氏名、生年月日、就業時間が必ず明記されたもの。）を提出してください。なお、複数の勤務先で上記の就業時間を満たす場合には、複数の勤務先の証明書を提出してください。</p> <p>また、出願から入学までの間に上記の就業時間を下回る見込みのある者は「8 就業計画書」をあわせて提出してください。</p>
8	就業計画書	出願時点で就業時間が週25時間未満及び就業していない者は、夜間での修学を必要とする理由及び入学後の就業と修学の両立にむけた計画案（経済面を含む）をA4版1枚程度（様式自由。志願者の氏名を記載すること。）に記載して提出してください。
9	※受験票等送付用封筒	長形3号封筒（120mm×235mm）を準備し、本学所定の受験票送付用ラベルを作成し、印刷したものを表面に貼り付け、410円分の切手を貼ってください。
10	※あて名票	本学所定の様式を使用し、A4サイズの用紙に片面印刷で作成してください。
11	※大学あて先ラベル	A4サイズの用紙に片面印刷で作成し、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）の表面に貼り付け、出願書類を入れて簡易書留郵便で郵送してください。
12	その他	<p>①日本国籍を有しない者は、市区町村の発行する住民票（在留資格、在留期間及び国籍の記載されたもの）を提出してください。なお、住民登録していない者はパスポートの写し（氏名、生年月日、性別が記載されている箇所）を提出してください。</p> <p>②転校等により複数の高等学校等に在籍した者は、すべての高等学校等の成績がわかるもの（成績証明書など）を提出してください。</p>

（注）出願書類に不備がなかった場合、入試課からの受領の連絡は行っておりません。

5. 選抜方法等

入学者の選抜は、大学入学共通テストを課さず、基礎学力検査(CBT)、面接試験、出願書類を総合して行います。

ただし、基礎学力検査(CBT)において特定の科目や面接試験の点数の評価が基準に満たない場合は不合格とすることがあります。

選抜期日及び試験内容

区分	選抜期日	時間	内 容	場 所
基礎学力検査 (CBT)	2月19日(木)	数学 9:15-10:00 物理 10:15-11:00 英語 11:15-11:55	数学、物理、英語の分野に関する基礎学力検査をCBTにより実施します。	電気通信大学
面接試験		13:30～	志望動機、勉学意欲及び就業の状況等に関する質問を行います。	

- 志願者に対しては、出願受理後から基礎学力検査(CBT)までの間にオンラインでのCBTシステムの操作体験の機会を設け、詳細は入学志願票に記載されたメールアドレスに送信いたします。
- 試験問題等の非公開(漏洩禁止)について

基礎学力検査の試験問題の質問内容は非公開です。受験者は出願時および基礎学力検査(CBT)の受験時に以下の事項に同意していただく必要があります。同意されない場合には出願を受理せず、受験できません。

- 試験問題の全部又は一部(試験問題等中に登場する文字に限らず、出題質問内容を示唆する表現も含む)を第三者に開示(漏洩)しないこと。
- a.を開示(漏洩)した場合、関係法令等に基づき損害賠償請求等の措置が取られること、また不正行為として試験結果を無効にすることがあります。

なお、試験問題は著作権法で保護されています。出題質問に関するSNSへの投稿、インターネット掲示板への書き込みなどについても、上記の開示(漏洩)とみなす場合がありますので、くれぐれもご注意ください。

(注) 試験内容に関して、本募集要項に記載されている内容以外のご質問には応じません。

6. 合格者発表

合格者の受験番号は、本学のウェブサイト (<https://www.uec.ac.jp/>) において「2026年3月6日(金)10時00分頃」から発表日も含めて7日間掲載する予定です。また、合格者には合格通知書を送付します。

(注)電話、メール等による合否の問い合わせには一切応じません。

7. 入学手続

合格者には、合格通知書とともに入学手続書類を郵送します。

なお、入学手続の際に「受験票」が必要となりますので、紛失しないよう保管してください。

合格者は、次の期間に郵送により入学手続を行ってください。

(1) 入学手続期限 2026年3月15日(日)必着

(2) 入学手続書類郵送先 電気通信大学入試課

8. 入学の辞退

合格者の入学辞退は原則認めませんが、特別の事情があり、2026年3月31日(火)(必着)までに「入学辞退届(任意の様式)」が電気通信大学長に提出された場合は、入学の辞退を許可することがあります。

9. 入学料・授業料等

1. 納入金

入学料	141,000円
授業料(前期分)	160,740円 (年額321,480円)
計	301,740円

(注1) 上記の金額は、改定されることがあります。

(注2) 入学料・授業料の納入方法及びその他の提出書類等については別途通知します。

(注3) 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

2. 上記納入金の他に、諸会費として学生教育研究災害傷害保険料、学研災付帶賠償責任保険料等があり、補償内容や加入等のご案内は別途通知する予定です。

10. 長期履修制度

長期履修制度は、学生が職業を有する等の事情により、標準の修業年限(4年間)を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了する制度です。

授業料は、標準の修業年限における授業料の総額と同額を、認められた長期履修期間の年数で除した額をそれぞれの年にお支払いいただきます。長期履修期間の上限は最長で8年間(最長在学期間)です。申請は入学手続時のほか在学中に行うこともできます。

詳細については、事前に教務課学域教務係(Tel042-443-5076)までお問合せください。

11. 出願・受験に当たっての注意事項

1. 納入済の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- (1) 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった場合
- (2) 検定料を振り込んだが出願書類が受理されなかった場合
- (3) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

(注1) 返還にかかる振込手数料は、請求者の負担となりますのでご了承ください。

(注2) 返還の手続きについては、(2)は入試課から志願者本人に連絡します。

(1) (3)は、以下のウェブサイトを参照の上、「納入済検定料返還請求書」を作成し、財務課出納係へ2026年2月6日(金)までに郵送または電子メールでお送りください。また、「振替払込受付証明書」を必ず添付してください。



検定料の返還についてのページ

http://zaimu.office.uec.ac.jp/www/zaimu/kenteiryouhennkan/kenteiryouhennkann_top.html

2. 出願書類の受理後は、記載事項等の変更及び出願書類の返還は認めません。

3. 試験当日は、必ず受験票を持参してください。

4. 出願書類の記載事項と相違する事実が判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。

12. 障害のある者等の出願

障害のある者等で、受験上特別な措置及び入学後修学上特別な配慮を必要とする者は、**2026年1月13日(火)**までに入試課に相談してください。なお、障害のある志願者で、CBTの受験に際して不安がある場合は、前述の期限によらず速やかに入試課に相談してください。

13. 個人情報の取扱い

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」および「国立大学法人電気通信大学個人情報保護規程」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願書類に記載された氏名、住所その他の個人情報については、入学者選抜(出願処理、選抜実施)、合格発表、入学手続業務およびこれに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の情報は、個人が特定されないかたちで、今後の入学者選抜方法の調査・研究、分析および広報活動の検討資料の作成のために利用することがあります。
- (3) 上記(1)および(2)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行なうことがあります。その場合は、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲内で、保有する個人情報の全部又は一部を提供することがあります。
- (4) 入学者の個人情報については、①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

14. 入学試験の個人成績の開示について

先端工学基礎課程(夜間主コース)欠員補充第2次募集の個人成績を受験者本人に限って開示します。具体的な申請期間、申請方法、開示内容等については、本学ウェブサイトに掲載いたしますので、以下のページをご確認ください。

<https://www.uec.ac.jp/education/undergraduate/admission/result.html>



【問い合わせ先一覧】

問い合わせ内容	担当（連絡先）
入学試験に関する質問	入試課入学試験係 (042-443-5103)
入学料・授業料に関する質問	財務課出納係 (042-443-5040)
学生生活全般に関する質問	学生課学生係 (042-443-5087)
入学料・授業料免除および 奨学金制度に関する質問	学生課経済支援係 (042-443-5089・5090)
学生宿舎・寮に関する質問	[入寮申込について] 学生課課外・厚生係 (042-443-5085) [その他] UEC Port 管理人室 (「学生宿舎・寮」管理人室) (042-429-3170)

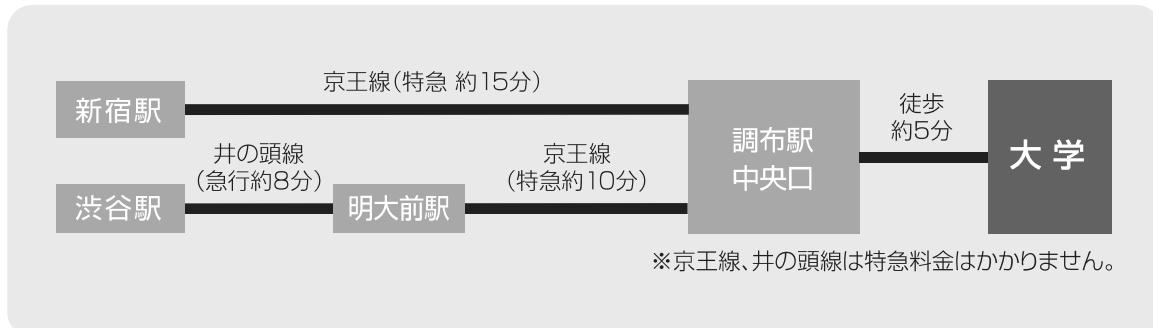
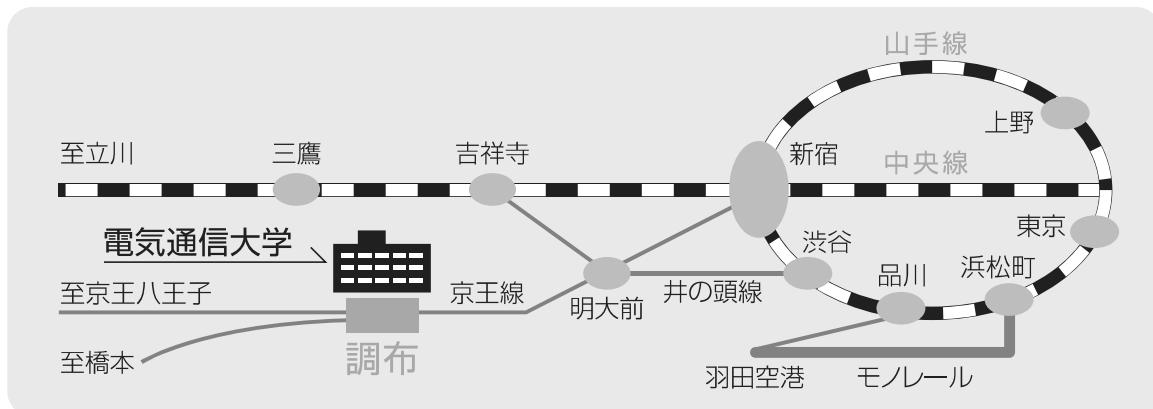
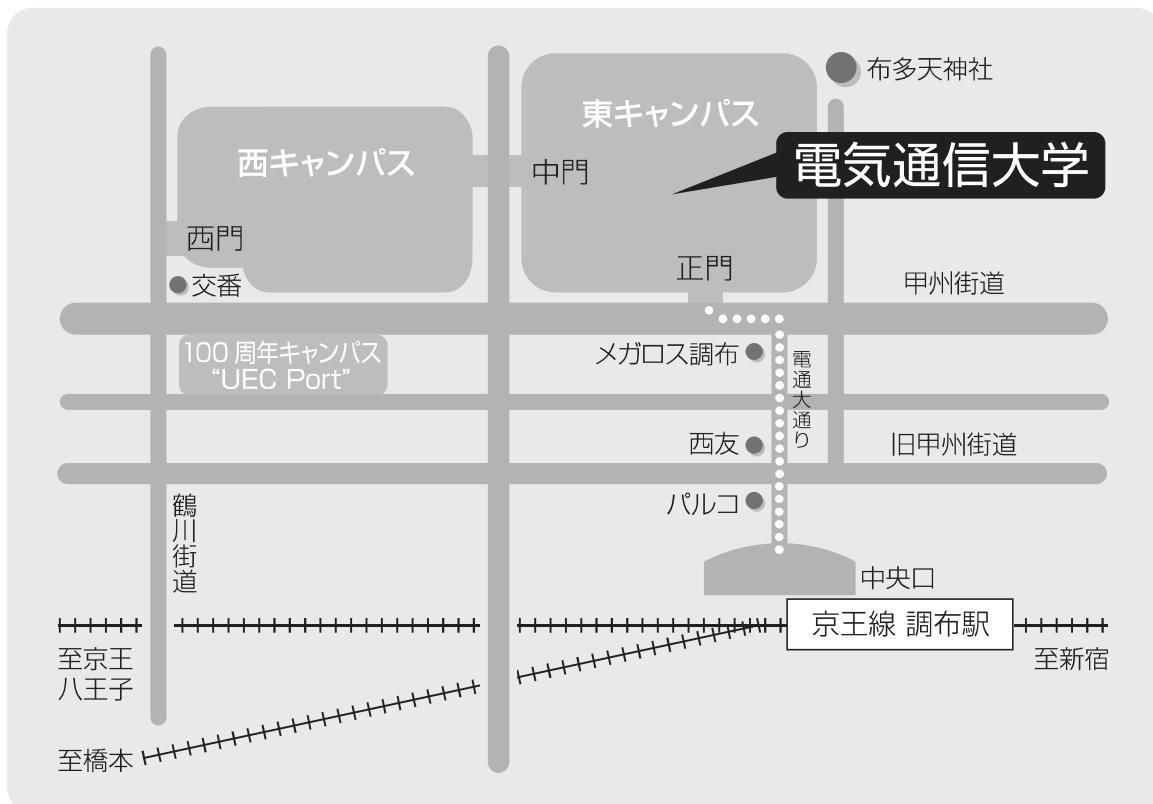
- 電気通信大学ウェブサイト
<https://www.uec.ac.jp/>



- 入試情報
<https://www.uec.ac.jp/news/admission/>



電気通信大学への案内図



電気通信大学 入試課

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

TEL: 042-443-5103

E-mail: open-camp@office.uec.ac.jp

<https://www.uec.ac.jp/>